取扱説明書

Beamtec TP40BWU410T
三脚巻取り式クランクスタンド（T バー付）

ビームテック製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。



1. まえがき

この度は、弊社製品（三脚巻取り式クランクスタンド）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本スタンドは、イベントテクノロジー・ステージ音響照明分野での使用を目的として設計されています。
本取扱説明書は、スタンドを正しく適切に使用する方法を説明するものです。
特に安全に関する情報には細心の注意を払ってください。
スタンドの輸送、組み立て、使用開始、およびメンテナンスを行う前に、必ず本取扱説明書を読み、内容を十分に理解してください。

1.1. 免責事項

本取扱説明書は、細心の注意を払って作成されています。ここに記載されている情報、データ、注意事項、および指示は、印刷時点の最新のものです。しかしながら、製品の継続的な改良・開発により、本取扱説明書の記載内容が実際の製品の性能データやその他の仕様と若干異なる場合があります。
本取扱説明書は、特に技術的な誤りや誤植が含まれる場合、予告なしにいつでも変更または追加されることがあります。
本取扱説明書の記述やその他の情報、またはグラフィック表現を根拠として、すでに納品された製品の変更・改修を請求することはできません。
本取扱説明書を含む、供給された製品の欠陥に対する当社の保証および責任は、売買契約の規定のみに準拠し、それ以外の請求は排除されます。

1.2. 保証

当社は、本取扱説明書が供給された製品の主要な技術的および機能的パラメータに従って作成されていることを保証します。
不適切な使用、または本取扱説明書の指示に従わなかったことによって生じた欠陥や損害について、当社は一切の責任を負いません。
特に、人身傷害および物的損害が発生した場合、それが以下の原因のいずれか、または複数に起因するときは、保証および責任の請求は除外されます。

- 製造元（メーカー）が意図した目的以外の用途での使用。
- 不適切な輸送または不適切な設置・セットアップ。
- 安全装置が欠陥している状態、または安全・保護装置が不適切に取り付けられているか、機能していない状態での製品の操作。
- 製品の輸送、操作、およびメンテナンスの際に、取扱説明書の情報を遵守しなかった場合。
- 改造して利用していた場合。

- 機器の一部の取り外し、および/または当社が供給・指定していない予備部品や追加装置の取り付け。
- 事故防止規則で規定された点検期間の不履行。
- 適切ではないメンテナンス
- 外部からの影響または不可抗力（天災等）による壊滅的な事象。
- 消耗品は保証の対象外となります。

2. 安全上のご注意と宣言

2.1. 本来の用途（意図された使用方法）

本スタンドの本来の用途は、荷重（荷物・機材）を垂直に昇降（持ち上げおよび下げること）させることです。
上記以外の使用は、製造元が意図していない不適切な使用とみなされます。
これにより生じた損害について、製造元および販売元は一切の責任を負いません。
製造元が意図していない目的で本機器を使用するユーザーは、単独でそのリスクを負うものとします。
機器を本来の用途で使用する際は、特に以下の点を遵守する必要があります。

- スタンドの安定性の確保
- 定格荷重（最大積載重量）の厳守
- ワイヤーロープに損傷がないことの確認
- 照明用クロスバー（T バー）に荷重が左右対称（均等）にかかっていることの確認

オペレーター（作業者）は、荷重懸垂点やスリングなど、力の伝達経路内にあるすべての要素を選択・寸法決定する際、それぞれ発生する荷重とリスクを考慮しなければなりません。
本製品に欠陥が発生し、関係者に危険が及ぶ可能性があり、他の手段で回避できない場合は、直ちに機器の運転を停止しなければなりません。欠陥が解消されるまで、その後の操作・使用は禁止されます。
意図された用途以外の方法で使用する場合は、必ず事前に製造元または販売元にご相談ください。

2.2. 不適切な使用（禁止事項）

以下の使用および操作方法は厳しく禁止されています。

- 人の昇降（人を乗せて持ち上げること）
- 仕様に定められた許容定格荷重（最大積載重量）を超える荷重をかけること
- 警告および安全表示が紛失している、または判読できない状態での操作
- 専門知識や技術を持たない者による修理の実施
- 監視者のいない状態での機器の操作・放置

3. 組み立ておよび操作手順













3.1. スタンド操作に関する一般的な情報

・固定ネジ（トミーネジ）で固定されているすべての要素は、スプリング式のインデックスピン（ロックピン）によっても二重に固定されています（唯一の例外：T バー）。これらのインデックスピンは、対応するパーツを調整する前にロックを解除し、位置を調整した後に再度ロックして位置を固定する必要があります。インデックスピンがロック解除された状態、または外れた状態でスタンドを絶対に操作しないでください！
・ロックピンは、リングを引っ張ることで解除されます。その後、ロックピンを 90 度回転させると、解除された状態が保持されます。ピンが簡単に外れない場合は、クランクを少し回すなどして、一時的に圧力を弱めてください。ピンが下層のパイプの穴にパチンとはまるか、またはリングをさらに 90 度回転させてリングが六角形の溝に収まると、ピンは自動的に固定されます。ピンが下層の穴に完全に、かつ確実に噛み合っていることを必ず確認してください。

3.2. スタンドの設置について

1. 適切な場所を決定し、スタンドを配置します。
2. 脚部の支柱にあるインデックスピンと固定ネジ [1] を緩め、ロックピンが希望の位置にロックされるまで支柱をスライドさせて脚部を開きます。その後、固定ネジをしっかりと締め直します。最大限の安定性を確保するために、脚部は完全に広げてください。
3. スタンドが垂直に立っているか確認し、必要に応じて調整します。これを行うには、ネジとロックピン [2] を緩めて、1 本の脚を伸ばしてスタンドの垂直位置を調整できるようにします。水準器（水平器）を使用して、スタンドの垂直方向の傾きを確認・修正してください。
4. ローレットナットを緩めた後、クランクハンドルを回します。その後、ローレットナットを再度締め付けます。
5. インデックスピンと固定ネジ [4] を緩めます。
6. 希望の高さに達したら、インデックスピンが再度噛み合うまでさらに調整します。その後、固定ネジをもう一度締め付けます。1 段階目の最大高さに達すると、その位置でロックされます。また、「STOP」のラベルが見えるようになります。インデックスピンが所定の位置にカチッとはまっていることを確認し、固定ネジを再度締め付けます。
7. まだ希望の高さに達していない場合は、インデックスピンと固定ネジ [3] を解除した後、スタンドの 2 段階目を伸ばすことができます。固定ネジを締める前に、インデックスピンが所定の位置にカチッとはまっていることを確認してください。最大高さに達すると、スタンドは再びその位置でロックされ、「STOP」ラベルが見えるようになります。

8. インデックスピンを噛み合わせず、固定ネジを締めない状態でスタンドを操作することは許可されていません。必要に応じて、脚立などを使用して固定ネジをしっかりと締めてください。
9. 最後に、クランクを逆方向に約 4 分の 1 回転させて、スチールワイヤーケーブルの緊張を緩めます（たるみを持たせます）。

クランクが回りにくい場合は、以下の点を確認してください：
・インデックスピンと固定ネジは解除されていますか？
・荷重が重すぎませんか（最大 85 kg）？
・スタンドに明らかな損傷の兆候はありませんか？

3.3. スタンドの解体・収納方法

10. クランクを少し回して、スチールワイヤーケーブルをわずかに引き締めます。
11. インデックスピンと固定ネジ [3] を緩めます。その後、クランクをゆっくり回して荷重（上段パイプ）を下げます。
12. 次に、インデックスピンと固定ネジ [4] を緩めます。同様にクランクをゆっくり回して下段パイプを完全に下ろします。
13. 搭載機材（荷重）を取り外します。
14. インデックスピンが所定の位置にはまっていることを確認し、固定ネジを再び締め付けます。
15. ローレットナットを緩めてクランクを折りたたみ、ローレットナットを再度締め付けます。
16. 脚部支柱のインデックスピンと固定ネジ [1] を緩め、脚部支柱を完全に押し上げて脚を折りたたみます。必要に応じて、事前に延長可能な脚を完全に縮めておいてください。インデックスピンが所定の位置にロックされていることを確認し、固定ネジを再度締め付けます。

【輸送時の注意】スタンドを輸送する際は、すべてのインデックスピンが所定の位置にロックされ、固定ネジがしっかりと締められていることを必ず確認してください。

3.4. スタンドのメンテナンス

以下の点を定期的・周期的に点検してください：
・スタンドに損傷はありませんか？特にパイプ（チューブ）の変形や凹み、傷に注意してください。
・すべてのインデックスピンと固定ネジをスムーズに解除・締結することができますか？
・クランクシャフトとスチールワイヤーケーブルは完璧な状態ですか？スチールワイヤーに、よじれ、凹み、または個々のワイヤー素線のほつれ・飛び出しなどの損傷の兆候があってはなりません。

スタンドに目に見える損傷がある場合、または正常に機能しない場合は、専門家によって修理が完了するまで絶対に使用しないでください。

4. 製品仕様 (Specifications)

項目	仕様・数値
最低高 (Min height)	190.5 cm
最高高 (Max height)	400 cm
収納・輸送時全長 (Transport length)	173.5 cm
本体重量 (Weight)	22 kg
最大積載重量 (Max. load capacity)	85 kg

Beamtec

株式会社ビームテック

お客様相談窓口：info@beamtec.co.jp（受付時間/24 時間）

ご返信・ご対応は営業時間内(平日 9 時~18 時)

〒332-0012 埼玉県川口市本町 1-15-7